

# かほく ワークシート

## 寒風冷水味に磨き

### ソバの仕込み始まる

▽川崎

ソバの産地として知られる川崎町の前川の支流で20日、「寒ざらしそば」の仕込み作業があった。

町のそば店や製粉業者の関係者ら約10人が参加。川で組み立てた鉄パイプにソバの実2.5kgを入れた網状の袋をつるし、水温4度程度の水に浸した。2月3日に袋を引き上げた後、寒風にさらして乾燥させ、そば粉にする。

「おいしい」と話す。寒ざらしそばは4月1日から町内のそば店が提供される。本年度は長雨の影響でソバの収穫量が少なく、毎春聞く寒ざらしそばまつりは中止する。

そば店と製粉業者でつくる「みやき川崎そばめん棒

冷たい清流にソバの実を浸す参加者



寒風の下、大根の輪切りに挑戦する家族連れ

### 親子でへそ大根作り

▷丸森

大根に刺した串の跡がへそのように見える、丸森町筆甫の特産「へそ大根」作りの体験会が22日、筆甫まちづくりセンター近くで行われた。

東京電力福島第1原発事故による風評被害を克服し、過疎化する地域の再生を図ろうと、筆甫地区振興連絡協議会が企画し、今年で4回目。仙台市などから約30人が参加した。

親子連れが一緒に大根の皮をむいて輪切りにして鍋でゆで、大根を串に刺した。この日作ったへそ大根は、寒風にさらして約1カ月乾燥させた後、参加者に贈られる。

母親に連れられてきた大河原町大河原小1年の木村さくらさん(7)は「大根が硬かったけど、うまく切れた。丸森に来たのは初めて。雪が真っ白で、きれい」と笑顔で話した。

〔2017年1月24日河北新報朝刊〕

①宮城県の丸森町と川崎町を地図帳で調べましょう。

②それぞれの特産品を書きましょう。

丸森町 ( ) 川崎町 ( )

③あなたの市や町の特産品を紹介しましょう。

年 組 名前

(小学校中学年/社会)